

August
2014

The Record

vol.657

海賊版・違法ダウンロード対策の現場から

2014年度「STOP! 違法ダウンロードキャンペーン」を開始

「J-Music LAB 2014」

インドネシア・ジャカルタで第一弾開催



<http://www.riaj.or.jp/lmark/>



Contents

Monthly News Digest..... 1

特集

海賊版・違法ダウンロード対策の現場から..... 3

特報

2014年度「STOP! 違法ダウンロード
キャンペーン」を開始..... 8

「第7回 CDショップ大賞 2015」
～行かなきゃ 会えない 音がある。～
一次ノミネート作品発表..... 8

「J-Music LAB 2014」
インドネシア・ジャカルタで第一弾開催..... 9

シンガポール「第一回 “GENKI! J-POP NIGHT”」
大盛況のうちに終了..... 9

「知的財産推進計画 2014」が決定..... 10

ヒットの裏側..... 11

Data File..... 12

Monthly Production Report..... 13

GOLD DISC..... 14

6/26

ファイル共有ソフト「Cabos」を 使用した著作権法違反事件で 被疑者2名を送致

香川県警察本部生活環境課サイバー
犯罪対策室および香川県高松東警察
署は、ファイル共有ソフトを悪用して
権利者に無断で音楽ファイルを公開し
ていたとして、徳島県鳴門市在住の女
性（35歳）およびこれをほう助した同
市在住の男性（39歳）を著作権法違
反の容疑で送致した。

この事件は、2013年12月12日、
被疑者の女性が自宅において当協会
会員3社が権利を有する音楽ファイ
ルを、ファイル共有ソフト「Cabos」を
使用して権利者に無断で公開し、不特
定多数のインターネット利用者がダウ
ンロードできる状態にしていたもので
ある。

被疑者の男性は、2009年、被疑者
女性に対して「Cabos」をインストー
ルし利用できるように設定したパソコン
を販売していた。さらに2012年には、
女性からの「Cabos」が正常に動作し
ないとの問い合わせに応じ、同ソフトの
再インストールを行うなど、被疑者女性
の犯行をほう助したとされる。

なお、事件に着手した本年2月当時、
被疑者女性は約2,000件の音楽ファ
イルを公開していた。調べに対し、被
疑者2名は容疑を認めている。

今回の事件は、知的財産権侵害に係
る事件として警察が積極的な取締りを
行った結果によるもので、この種の事
件に対する大きな警鐘となる。当協会
および当協会会員社は、今後も警察と
の連携を密にし、違法行為の撲滅に取
り組むとともに、著作権の啓発に努め
ていく。

6/27

定時総会・第467回理事会開催 役員選任、斉藤会長再任

6月27日、東京都千代田区の東京
會館において、当協会は定時総会を開
催した。当日は2013年度の事業報
告および決算報告の審議承認が行われ
た後、続いて役員を選任が行われ、理
事、監事ともに承認を得て再任された。

引き続き開催した第467回理事会
では、斉藤正明（株）JVCケンウッ
ド・ビクターエンタテインメント代表取
締役社長が会長に再任され、さらに副
会長等の選任も行われた。役員の任
期は、2016年6月の定時総会まで
の2年間である。

●●●当協会役員人事●●●

■再任（6月27日付）

【会長】

斉藤 正明

株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
代表取締役社長

【副会長】

北川 直樹

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役コーポレート・エグゼクティブCEO

重村 博文

キングレコード株式会社 代表取締役社長

原 康晴

日本コロムビア株式会社
代表取締役社長兼COO

林 真司（新任）

エイベックス・マーケティング株式会社
代表取締役社長

【理事】

石橋 誠一

株式会社ティチクエンタテインメント
代表取締役社長

藤倉 尚

ユニバーサル ミュージック合同会社
社長兼最高経営責任者

北島 一伸

日本クラウン株式会社 代表取締役社長

篠木 雅博

株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ
代表取締役社長

桐畑 敏春

株式会社ポニーキャニオン 代表取締役社長



このエルマークは、レコード会社・
映像製作会社が提供するコンテンツを
示す一般社団法人 日本レコード協会の
登録商標です

小林 和之

株式会社ワーナーミュージック・ジャパン
代表取締役会長兼CEO

柏木 登

株式会社バップ 代表取締役 社長執行役員

後藤 豊

株式会社フォーライフミュージックエンタテイメント
代表取締役社長

【専務理事】

田口 幸太郎

一般社団法人日本レコード協会

【常務理事】

高杉 健二

一般社団法人日本レコード協会

【理事・事務局長】

畑 陽一郎

一般社団法人日本レコード協会

【監事】

五十嵐 弘之

株式会社ドリーミュージック・代表取締役社長

吉田 耕一

株式会社ヤマハミュージックコミュニケーションズ
代表取締役社長

石田 英遠

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士

【顧問】

依田 巽

株式会社ドリーミュージック・代表取締役会長

稲垣 博司

エイベックス・エンタテインメント株式会社
顧問

講演では、日本のレコード産業の構造や国内外の市場規模・業界動向を説明し、今後のレコード産業の展望や当協会の施策について事例を踏まえながら紹介した。



●●●会員社のお知らせ●●●

■ 社名変更（7月1日付）

新社名：エイベックス・ミュージック・クリエイティブ株式会社（正会員）
（旧社名：エイベックス・マーケティング株式会社）

新社名：エイベックス・デジタル株式会社（賛助会員）
（旧社名：エイベックス・エンタテインメント株式会社）

■ 新入会（8月1日付）

社 名：株式会社キノミュージック（賛助会員）

代 表：代表取締役 木下 直哉

住 所：東京都新宿区西新宿6丁目5番1号
新宿アイランドタワー8階

電話番号：03-5908-2278

RIAJ2014年7月度理事会議案

■ 審議事項

1. NHK との二次使用料契約の締結について
2. 予算委員会の委員長人事について
3. 新会員入会について（（株）キノミュージック）

■ 報告事項

1. 名義使用申請に関する件
 - （1）日本オーディオ協会「オーディオ・ホームシアター展 2014」後援名義使用依頼
 - （2）PROMIC「Japan Content Showcase 2014」開催に伴う後援名義使用依頼
 - （3）日本音楽スタジオ協会「第21回日本プロ音楽録音賞」主催名義使用依頼
2. 平成26年度第1四半期重点施策および予算執行状況について
3. 法制委員会関係報告
 - （1）平成26年度「文化庁文化審議会著作権分科会」に設置された各小委員会について
 - （2）TUBEFIRE 訴訟経過報告
4. 著作権保護・促進センター（CPPC）関係報告
 - （1）CPPC 平成26年6月度活動報告
5. デジタル委員会関係報告
 - （1）配信チャートへの取組み状況について（デジタルビジネス部会報告）
6. マーケティング委員会関係報告
 - （1）ミュージック・ジャケット大賞2014受賞作品について
 - （2）平成26年度（第52回）レコード寄贈について
7. 広報委員会関係報告
 - （1）STOP! 違法ダウンロード広報委員会・平成26年度啓発キャンペーンについて
8. その他
 - （1）常勤役員報酬総額について

7/4

DEGジャパン主催勉強会にて 当協会袴部長が講演

7月4日、東京都目黒区のウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社会議室にて、DEG ジャパン BD 部会主催による勉強会が開催され、当協会広報部袴部長が講師として出席した。

DEG ジャパンは映像コンテンツメーカーや映像機器メーカーが一体となり、次世代のデジタルエンターテインメント市場のさらなる成長を目的とする活動を行う業界団体である。今回の勉強会は、同団体の会員向けの情報共有を目的に開催されたものであり、当日は約20名が参加した。

海賊版・違法ダウンロード対策の現場から

デジタル・ネットワーク環境の発達や、高性能端末機器の普及を背景に、知的財産権侵害の問題は大きく変化している。機器の発達と普及は高品質な複製を容易にし、一部の組織的犯罪にとどまらず、個人が容易に著作権侵害を犯すことを可能とした。こうした背景から、現在は店舗や露店などでの対面頒布といった従来型の侵害に加え、インターネットの普及により、オンライン上での物とデータのやり取りによる侵害も多く見られる。

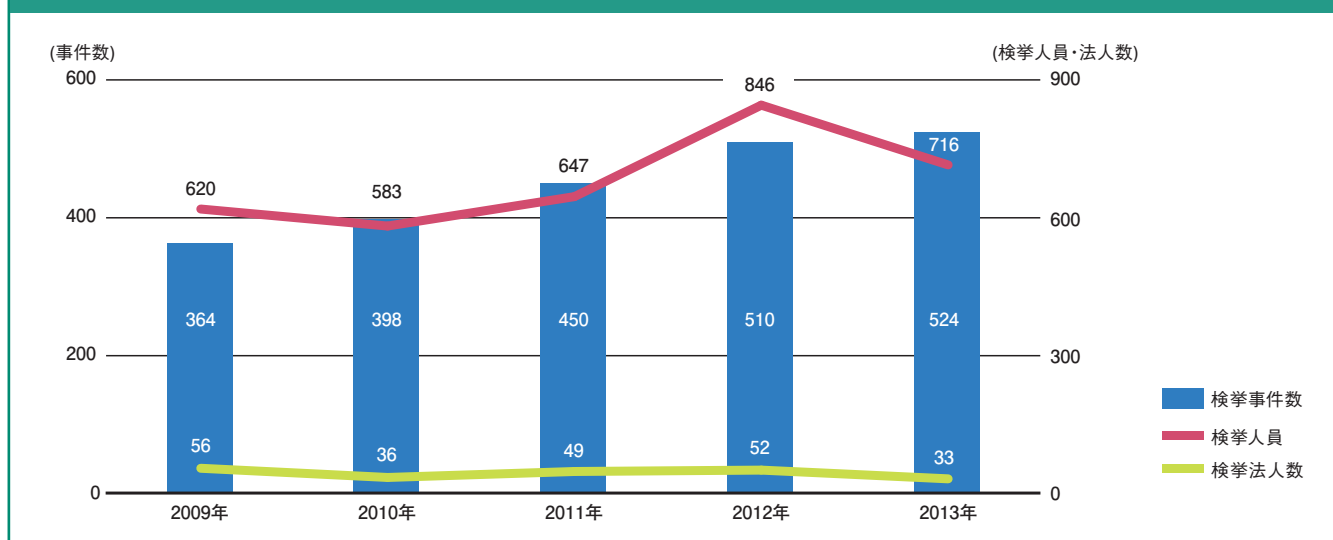
今号では、知的財産権侵害に関する警察庁・税関の取締り状況をデータで紹介するとともに、当協会の実施する侵害対策をレポートする。

1. 警察における知的財産権侵害事犯取締り状況

5年連続で検挙事件数が増加

2013年の知的財産権侵害事犯（商標権・著作権侵害事犯等）の検挙事件数は524事件（+14事件・+2.7%）。検挙人員は716人（-130人・-15.4%）、検挙法人数は33法人（-19法人、-36.5%）となった。前年と比較して、検挙事件数はわずかに増加したが、検挙人員は減少した。直近5年間を見ると、検挙件数は増加傾向にある。

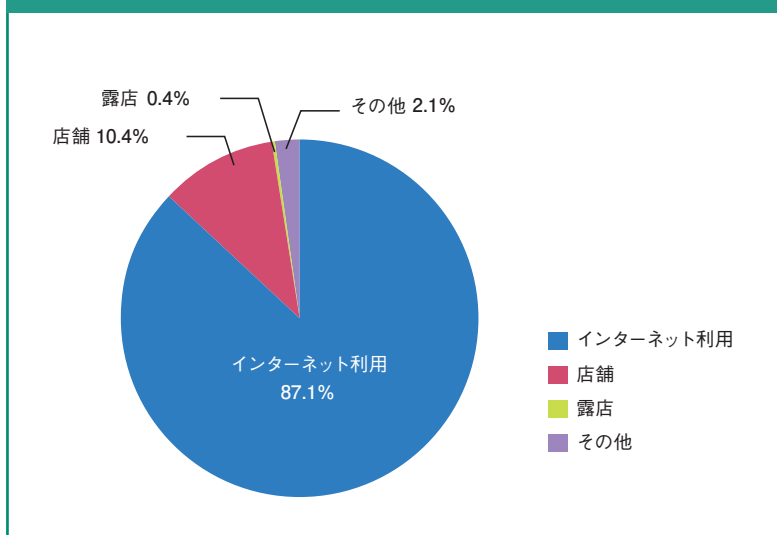
最近5年間における知的財産権侵害事犯の検挙状況の推移



インターネットを利用した事犯が8割

著作権侵害事犯の侵害形態のうち、インターネットを利用した侵害が最も多く、全体の約8割を占めている。一方、店舗や露店といった実店舗での侵害は約1割となっている。

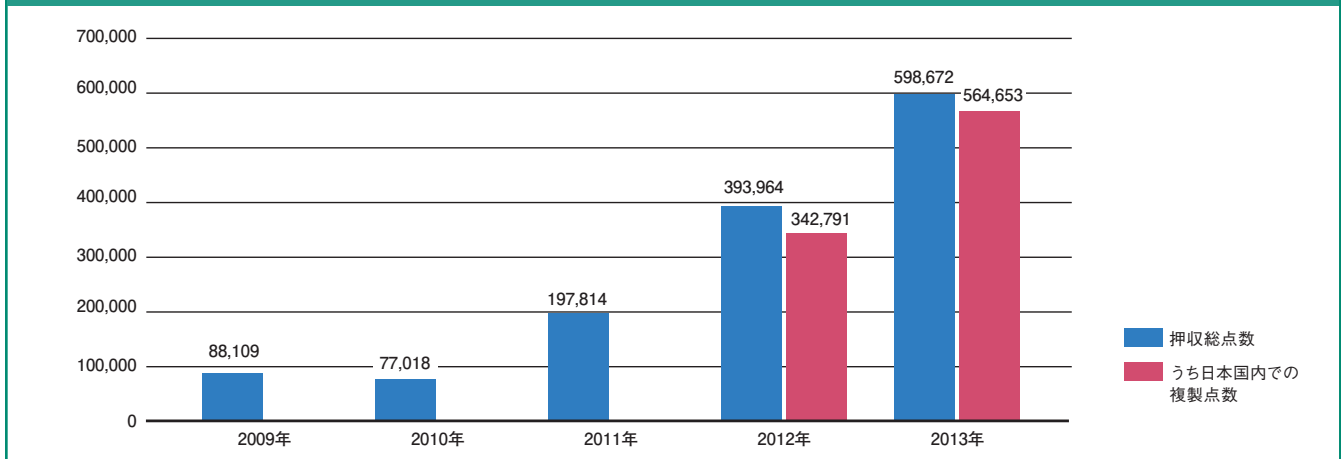
2013年中に検挙した著作権侵害事犯の侵害形態



押収品の数も増加傾向

2013 年中に押収した著作権侵害品は 59 万 8,672 点に上り、前年比 152% 増となった。うち、56 万 4,653 点（押収総点数の 94.3%）が、被疑者が日本国内で複製を行ったものであった。5 年連続で押収品は増加傾向にある。

最近5年間ににおける著作権侵害事犯の押収品数



最近5年間ににおける著作権侵害事犯の押収状況の推移（単位：点数）

種別	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
ビデオ・DVD等ソフト	64,332	69,726	181,088	373,664	576,075
コンピュータ・ソフト	2,209	3,233	13,062	1,728	3,278
音楽CD・テープ等	3,212	998	1,706	1,961	5,837
キャラクター商品等	18,356	3,061	1,958	16,611	13,482

出典：警察庁「平成 25 年中における生活経済事犯の検挙状況等について」2014 年 2 月 20 日付公表資料

2. 税関における知的財産権侵害物品の水際取締り状況

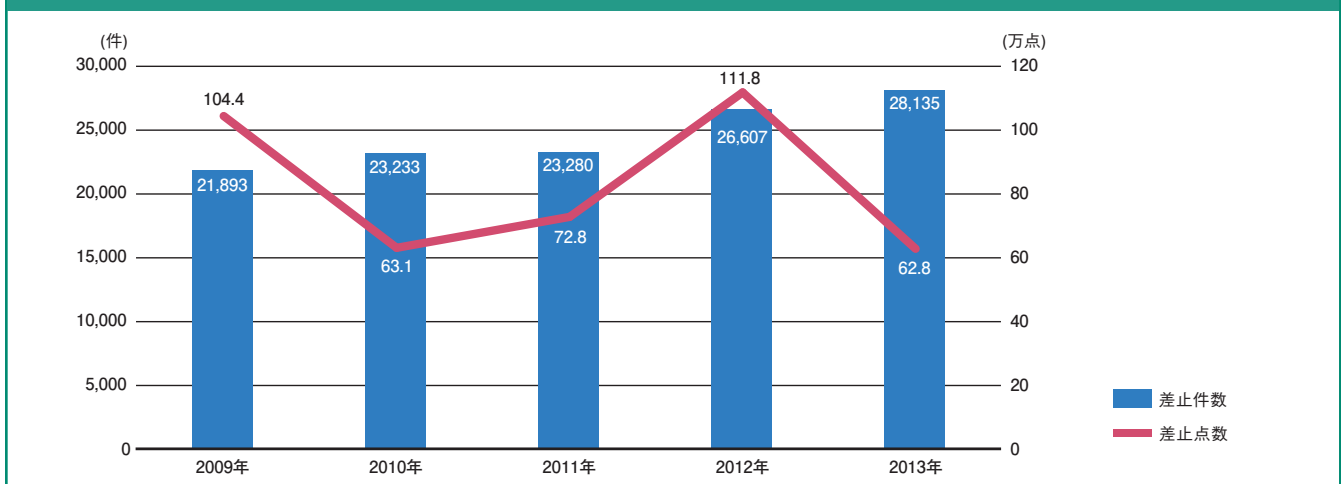
輸入差止件数が過去最高を記録

2013 年の知的財産侵害物品の差止件数は 28,135 件と過去最高となった。輸入差止件数が 2 万件を超えるのは、2007 年以降、7 年連続となる。差止価額は、推計約 130 億円。

輸入差止点数は 628,187 点（前年比 43.8% と大きく減少しているが、これは前年に大口事案があったことによる影響）であり、2013 年に税関において、1 日平均で 77 件・1,700 点以上の輸入を差し止めていることとなった。

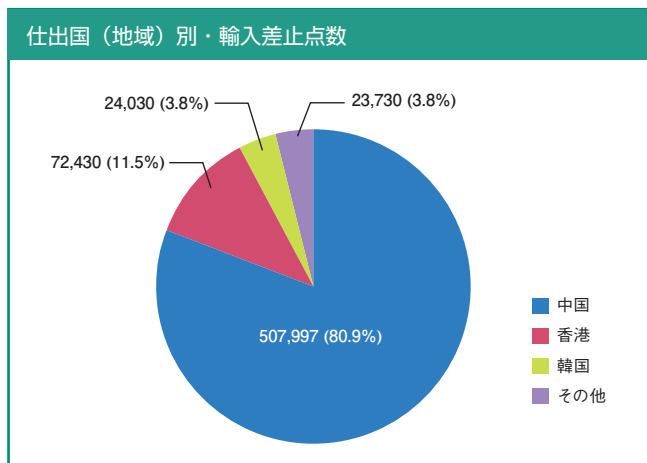
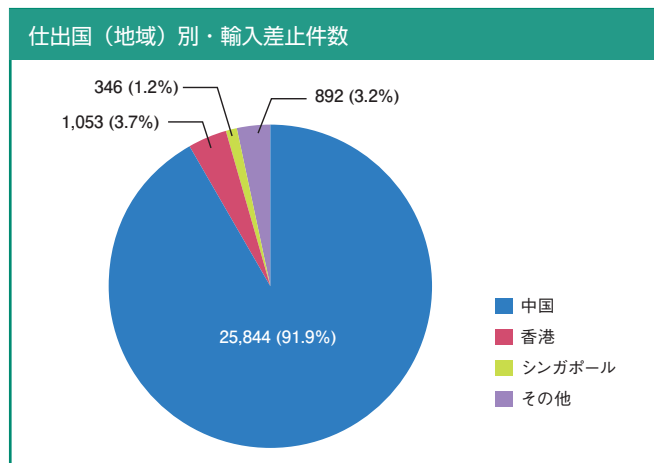
とりわけ、スマートフォンの普及の進展に伴うスマートフォンケースなどの付属品や、健康志向の高まりを反映したエクササイズ CD・DVD などが前年より差止件数、差止点数ともに増加傾向となった。

最近5年間ににおける知的財産権侵害物品の差止状況



中国からの知的財産権侵害物品が9割超

中国を仕出国とする知的財産権侵害物品の輸入差止件数は **25,844 件**（全体の 91.9%）となり、**4 年連続で 9 割超**となっている。また、輸入差止点数は中国を仕出国とするものが **507,997 点**（80.9%）となり、件数・点数ともに中国を仕出国とするものの構成比が依然として高くなっている。



出典：財務省「平成 25 年の税関における知的財産権侵害物品の差止実績」2014 年 3 月 13 日付公表資料

Pick Up!!

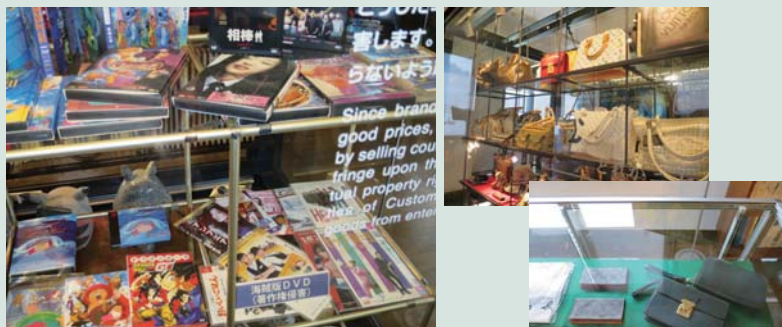
横浜税関 資料展示室「クイーンのひろば」

横浜税関は、日本に 9 つある税関のうち、最も歴史の古い税関の一つ。1859 年の横浜開港と同時に開設された「神奈川運上所」を前身とし、今年で 155 周年を迎える。

横浜税関本関は、神奈川県庁「キングの塔」、横浜市開港記念会館「ジャックの塔」と並ぶ「横浜三塔」の一つ、優美な緑青色のドームが特徴の「クイーンの塔」が目印。資料展示室入口では、税関イメージキャラクターのカスタム君が出迎えてくれる。赤レンガ倉庫などの人気スポットからも近く、また美しい建物の意匠に惹かれてか、観光の途中に立ち寄る人が多数見られた。ほか、修学旅行生や港湾関係者の団体研修でも利用され、年間約 7 万人が訪れる。



展示室では開港からの横浜税関の歴史や貿易の変遷、輸出入貨物の通関の流れ、密輸出入の手口と取締り、輸入品に対する関税の徴収など、多岐に渡る税関の仕事が、いかに暮らしに密接に関わっているか、豊富な資料や映像から学ぶことができる。



ケース内の展示物は実際に横浜税関で押収されたもの。ずらりと海賊版や偽ブランド品などが並び。

本物と偽物の比較展示も行われている。

横浜税関資料展示室「クイーンのひろば」
神奈川県横浜市中区海岸通 1-1

- 横浜駅東口バス乗り場から 26 系統バス「横浜税関前」下車 徒歩 1 分
- みなとみらい線「日本大通り駅」下車 徒歩 3 分
- JR 京浜東北線・市営地下鉄「関内駅」下車 徒歩 15 分

開館時間：10 時～16 時（5～10 月は 10 時～17 時）
休館日：年末年始・施設点検日 入館料：無料

3. レコード協会の取組み

・刑事事件取扱い件数の推移

2013 年度はパッケージ事件 20 件、配信事件 22 件を取り扱った。近年、音楽著作権侵害事件は急激に増加している。

【パッケージ事件】

インターネットオークションを悪用した事件が主流に

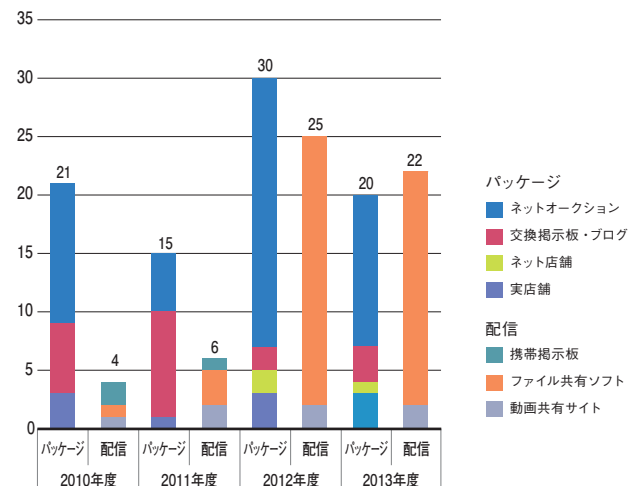
インターネットオークションを販路とした事件の取扱いが最も多い。最近では、組織による店舗販売といった侵害形態から、個人が複製しインターネット経由で販売するといった形態へ変化している。

【配信事件】

携帯電話から他形態への侵害へ移行

スマートフォンへの移行もあり、携帯電話向け掲示板における違法配信は、2011 年度を最後に取扱いがなくなっている。一方、2012 年度以降、ファイル共有ソフトを悪用した違法配信に関する事件の取扱いが増加。また、YouTube やニコニコ動画といった、動画共有サイトを悪用した違法配信事件の取扱いも出てきている。

当協会における刑事事件取扱い件数の推移



・近年の取扱い事件例

○海賊版 DVD 無断複製・店頭での販売事件

2014 年 2 月 3 日、警視庁新宿署・野方署・練馬署・光が丘署・深川署の共同捜査本部の一斉捜査により、会社役員 A、アルバイトを含む従業員 5 名の計 6 名（いずれも東京都内在住の男性）を著作権法違反の容疑で逮捕した。当協会は警視庁からの依頼を受け、会員社とともに本件捜査に協力した。

容疑者らは、新宿区の事務所内で、当協会会員社数社が権利を有する市販の音楽 DVD を無断で複製していた。さらに、A が経営する複数の店舗で、これら海賊版 DVD を安価に販売していた。事務所と店舗からは、約 2 万枚の海賊版 DVD が押収されており、これまでに 2 億円以上を売り上げていたとみられる。

○ファイル共有ソフトを利用した著作権法違反事件

2014 年 6 月 26 日、香川県警および高松東署は、ファイル共有ソフトを悪用して権利者に無断で音楽ファイルを公開していたとして、徳島県在住の女性 A およびこれをほう助した同県在住の男性 B の 2 名を、著作権法違反の容疑で送致した。

容疑者 A は 2013 年 12 月、自宅において当協会会員 3 社が権利を有する音楽ファイルを、ファイル共有ソフト「Cabos」を使用して権利者に無断で公開し、不特定多数がダウンロードできる状態にしていたものである。事件に着手した 2014 年 2 月当時、A は約 2,000 件もの音楽ファイルを公開していた。

容疑者 B は 2009 年、A に対し「Cabos」をインストールし利用できるよう設定したパソコンを販売していた。さらに 2012 年には、A からの「Cabos」が正常に動作しないとの問い合わせに応じ、同ソフトの再インストールを行うなど A の犯行をほう助していた。

なお、A については、2014 年 2 月に全国の 45 都道府県警察が実施した、ファイル共有ソフト等を悪用した著作権法違反事件の一斉集中取締りにおいて、取締り対象に上っていた。

・民事対応

2013 年度はファイル共有ソフトを悪用した違法アップローダー 48 名について、プロバイダに対する発信者情報開示請求を実施し、開示された情報を基に損害賠償請求などの交渉を行った。また、任意開示を拒否した 5 名についてはプロバイダに対し、発信者情報開示請求訴訟を提起した。

・削除要請の強化

2013年4月1日、違法アップロード対策の専任組織として「著作権保護・促進センター（CPPC）」を設置し、集中的かつ効率的な削除要請を継続している。

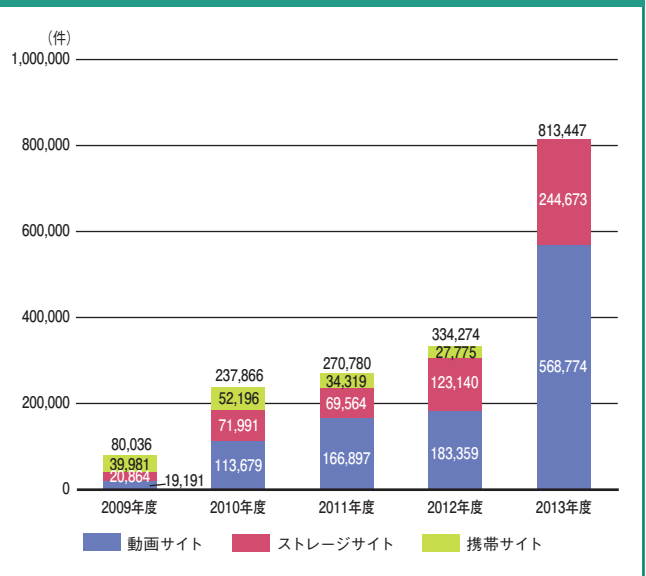
事業者の対応改善へ働きかけ

CPPC が実施する削除要請の98%以上は、海外にサーバーを置いている事業者に対するものである。各国により法や慣習も異なるため、要請に応じない事業者もあるが、直接訪問や粘り強い交渉によって改善された事業者もあった。

スマートフォンアプリへの対応

近年はスマートフォンアプリを用いた違法音楽配信が広がっているが、多くが違法な音源や動画を、リンクにより提供する仕組みとなっている。そこで、違法ファイルの供給源となっているストレージサービス、動画共有サイトへの徹底的な削除要請を行うことにより、実効性をなくすことに成功している。また、アプリの開発者・提供社などに対して、アプリ削除要請やリンク切除要請のほか警告状の送付を実施し、一部アプリでは提供停止に至っている。

当協会による削除要請件数の推移



4. 他団体との連携

◆不正商品対策協議会（ACA）

・ファイル共有ソフト等を悪用した著作権法違反事件の一斉集中取締りへの協力

2014年2月25日から27日の間、全国45都道府県警察はファイル共有ソフト等を通じた著作権法違反事件への一斉集中取締りを実施し、2月28日時点で123カ所を捜索、33人を検挙した。当協会もACA加盟団体として、当協会会員社が権利を有する音楽コンテンツに関する6事件の捜査に協力した。当該一斉集中取締りは、2009年の初実施から5回目となり、同種事犯の効果的な取締りが継続されている。

・不正商品防止フェアへのスタッフ派遣

一般消費者に広く不正商品について知ってもらい、ニセモノ被害に遭わないよう学んでいただく場として、毎年全国の政令指定都市で「ほんど？ホント！フェア」を実施。

2013年は、11月10日に第27回目となるフェアを東京・秋葉原にて開催した。不正商品撲滅キャンペーン隊長に歌手・タレントの中川翔子さん、キャンペーン応援隊に9人組アイドルユニット・Cheeky Paradeを任命した。「ホンモノ・ニセモノ比較展示」「知的財産〇×クイズ大会」などさまざまなイベントを実施し、のべ3,500人の集客となった。当協会からも、イベントスタッフ・クイズ解説員として職員を派遣した。



◆ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会（CCIF）

・ファイル共有ソフトを悪用した違法アップローダーへの啓発メール送付

CCIFが実施するプロバイダを通じてP2P違法ユーザーへ警告を送付するスキームに参加し、2010年度から2013年度までに累計8,538件の啓発メールを送付した。また、今年度よりBitTorrent・Gnutellaネットワーク（Cabos・LimeWireなど）ユーザーへ対象を拡大、対応を開始した。

◆一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構（CODA）

・トレーニングセミナーへの講師派遣

日本コンテンツに関する情報提供を通じて、取締りに資する連携を構築することを目的として、東アジア・ASEAN地域における取締り機関に対するトレーニングセミナーを実施した。2013年度は7カ所で開催し、448名が参加した。当協会からも講師として職員を派遣した。

2014 年度「STOP! 違法ダウンロードキャンペーン」を開始

7月22日、音楽関係団体7団体で構成するSTOP! 違法ダウンロード広報委員会^{※1}は、2014年度の「STOP! 違法ダウンロードキャンペーン」の展開を開始した。

このキャンペーンは、2012年10月より施行された改正著作権法のうち、いわゆる「私的違法ダウンロードの罰則化」に関する周知活動を目的として、同年より行っている啓発活動の一環として、今年度も引き続き実施するものである。主な施策の詳細は、以下のとおり。

(1) インターネットを通じたウェブ広告

動画投稿サイトにおけるウェブ広告出稿を7月22日から開始。

5月1日に公開した啓発ビデオ「GOOD CLICK CREATES GOOD MUSIC!」（以下、啓発ビデオ）を用いた動画広告や、スマートフォン専用サイトやアプリなどへの広告出稿も予定。

▶STOP! 違法ダウンロード広報委員会YouTube公式チャンネル（URL）<https://www.youtube.com/user/stopillegaldownload/>

(2) 各種音楽イベントでの啓発ビデオの上映および啓発ノベルティ配布による周知拡大^{※2}

・ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2014（8月2～3日・9～10日 ひたちなか海浜公園）

・SUMMER SONIC 2014（8月16～17日 QVCマリンフィールド&幕張メッセ）

・a-nation stadium fes.（8月29日～31日 東京味の素スタジアム）

などの音楽イベント会場にて、啓発ビデオの上映および啓発ノベルティの配布を予定。なお、これら以外の音楽イベントでの上映依頼も行っている。

(3) 特設サイトリニューアル

上記取組みの開始に伴い、特設サイトを7月22日にリニューアルオープンした。

▶STOP!違法ダウンロード広報委員会特設サイト（URL）<http://www.stopillegaldownload.jp/>

※1 2012年9月10日、日本レコード協会、日本音楽事業者協会、日本音楽制作者連盟、日本芸能実演家団体協議会実演家著作権隣接権センター、日本音楽出版協会、演奏家権利処理合同機構MPNおよび映像実演権利者合同機構の7団体は、2012年10月1日施行の改正著作権法のうち、いわゆる「私的違法ダウンロードの罰則化」に関する啓発活動を行うため「STOP!違法ダウンロード広報委員会」を設立した。

※2 今回の啓発ビデオの上映および啓発ツールの配布に関しては、各イベント主催者である、株式会社ロッキング・オン・ジャパン、株式会社クリエイティブマンプロダクションおよびエイベックス・ライヴ・クリエイティヴ株式会社に、本活動の趣旨にご賛同いただき、ご協力を得て実施している。

「第7回 CD ショップ大賞 2015」

～行かなきゃ 会えない 音がある。～ 一次ノミネート作品発表



全国CDショップ店員が選んだ
「行かなきゃ 会えない 音がある。」

第7回CDショップ大賞2015

CD ショップ大賞実行委員会は「第7回 CD ショップ大賞 2015」一次（前期）ノミネート作品を発表した。

「行かなきゃ 会えない 音がある。」のスローガンのもと、全国のCD ショップ店員の目利き・耳利きによって真に売りたい! 聴かせたい! 作品を選出するCD ショップ大賞。2014年1月1日～6月30日に発売された邦楽オリジナルアルバム（ベスト盤を除く）を対象とする一次（前期）ノミネート10作品がこの度選出された。

■「第7回 CD ショップ大賞 2015」一次（前期）ノミネート10作品（アーティスト名50音順）

アーティスト名	作品名	品番	発売日
1 KEYTALK	OVERTONE	VICL-64168	2014年5月21日
2 キュウソネコカミ	チェンジ ザ ワールド	VICL-64180	2014年6月18日
3 ゲスの極み乙女。	みんなノーマル	WPCL-11747	2014年4月2日
4 坂本慎太郎	ナマで踊ろう	ZEL-012	2014年5月28日
5 新山詩織	しおり	JBCZ-9008	2014年3月26日
6 パスピエ	幕の内ISM	WPCL-11854	2014年6月18日
7 back number	ラブストーリー	UMCK-1475	2014年3月26日
8 BABYMETAL	BABYMETAL	TFCC-86461	2014年2月26日
9 MAN WITH A MISSION	Tales of Purefly	SRCL-8486	2014年3月12日
10 米津玄師	YANKEE	UMCK-1478	2014年4月23日

二次投票（後期）は、本年12月31日までに発売された作品を対象に投票を行い、2015年1月に二次（後期）ノミネート作品を選出する。その後、前・後期のノミネート作品から最終投票を実施し、第7回CDショップ大賞など各賞を選出する。大賞発表は2015年3月上旬を予定。

詳細は、全日本CD ショップ店員組合サイト（<http://www.cdshop-kumiai.jp/>）を参照。

特 報

Special Report

「J-Music LAB 2014」インドネシア・ジャカルタで 第一弾開催 ～8月、インドネシア大学「Gelar Jepang」で実施～



当協会は日本音楽のプロモーション事業「J-Music LAB (ジェイ・ミュージックラボ)」を今年度も実施する。
なお、昨年の実施成果の継続・強化のため、今年度もインドネシア・ジャカルタを中心として展開する。

その第一弾として、今年8月にインドネシア大学で開催される日本祭り「Gelar Jepang (ゲラル・ジェパン)」にブース出展を行い、日本音楽のプロモーションや情報発信を行う。

また、イベント最終日には、同校内特設野外ステージにて、日本人アーティスト「Yun*chi」によるパフォーマンスが、同校学生からのオファーにより実現することとなった。

■ 開催概要

【イベント名】 J-Music LAB in Gelar Jepang

【企 画】 一般社団法人日本レコード協会 (RIAJ)

【期 間】 2014年8月22日(金)～24日(日)

【場 所】 インドネシア大学・「Gelar Jepang」会場内

【出 演】 Yun*chi

※現地時間8月24日20時から、「Gelar Jepang」野外特設ステージにて

【イベントオフィシャルサイト】

Gelar Jepang: <http://gjui20.weebly.com/>

J-Music LAB (Facebook): <https://www.facebook.com/jmusiclab>

今回の出演が決定したYun*chiさんより、コメントを頂いた。

こんにちは Yun*chi です。8月に初めてジャカルタに行きます！
その時に、世界中のみんなと一緒に作った「Waon*」という曲のインドネシア語バージョンを歌う予定です！
みんなと一緒に歌えるのを楽しみにしています！



シンガポール「第一回“GENKI! J-POP NIGHT”」大盛況のうちに終了

7月13日、一般財団法人音楽産業・文化振興財団(PROMIC)と現地のイベントであるモード・エンタテインメントとの主催、当協会の協力により、シンガポールにおいて初の日本音楽プロモーションイベントとなる「GENKI! J-POP NIGHT」がLee Foundation Theaterで開催された。

出演したアーティストは、TarO&JirO、Mayu Wakisaka、moumoon、でんぱ組.incの4組で、でんぱ組.inc以外は初めてのシンガポールでのライブとなった。出演者は7月11日にメディア取材を現地のホテルで行い、12日にプレ・イベント「GENKI! J-POP MEET & GREET」に出演、13日に本番となる「GENKI! J-POP NIGHT」に出演した。

12日のプレ・イベントはチャイナタウンのショッピングモール「チャイナタウン・ポイント」の野外特設会場で、イベントの告知を兼ねたミート&グリーティングが行われ、炎天下にも関わらず200人以上のファンが集まった。

13日のメインイベントでは、いずれのアーティストも素晴らしいパフォーマンスと流暢な英語によるMCで、現地の音楽ファン約300名へイベント名の通り“GENKI”を届け、大盛況のうちに終了した。

当日の様子は、インターネットTVの「PROMIC.TV (<http://promic.tv/>)」で後日放送される。



「知的財産推進計画 2014」が決定

6月20日、首相官邸で知的財産戦略本部会合が開催され、「知的財産推進計画 2014」が決定された。

昨年6月に策定された「知的財産政策ビジョン」に掲げられた取組みの実効性を確保するための体制として、昨年10月、知財本部の下に検証・評価・企画委員会が設置された。当該委員会における議論を通じ、ビジョン実現のための毎年度の行動計画として策定されるのが「知的財産推進計画」である。

ビジョン策定2年目の行動計画である「知的財産推進計画 2014」においては、知財本部における最重点5本柱（①職務発明制度の抜本的な見直し ②営業秘密保護の総合的な強化 ③中小・ベンチャー企業や大学の海外知財活動支援 ④コンテンツ海外展開促進とインバウンドとの連携 ⑤アーカイブの利活用促進に向けた整備の加速化）を中心とし、知的財産戦略本部が司令塔としての機能を発揮し、関連する取組みを牽引していくための指針が盛り込まれている。

また、レコード業界は、特に、

- 産業競争力強化のためのグローバル知財システムの構築
- デジタル・ネットワーク社会に対応した環境整備
- コンテンツを中心としたソフトパワーの強化

に関連性が高いことから、各戦略における具体的な施策および進捗状況について、今後も注視していく必要がある。

産業競争力強化のためのグローバル知財システムの構築

- 海外における知財活動支援（アジア新興国などにおける知財権に基づくエンフォースメントなどの支援体制の強化など）
- グローバル知財人材の育成・確保（知財マネジメント人材を養成するための場の形成など）

デジタル・ネットワーク社会に対応した環境整備

- コンテンツの流通促進に向けた環境整備について（クリエイターへの適切な対価還元の見直しとあわせた私的録音録画補償金制度の見直しまたは代替制度導入についての検討、クラウドサービスなどの新産業の創出や拡大を促進する観点から著作権制度などのあり方の見直し、コンテンツの権利処理の円滑化やプラットフォーム構築など）

コンテンツを中心としたソフトパワーの強化

- クールジャパンを推進しソフトパワーを強化する（海外におけるプロモーション・拠点構築、ローカライズ・プロモーションに係る支援の拡充、インバウンドとの連携、正規品の流通拡大と一体となった侵害対策の推進など）

「知的財産推進計画 2014」本文は、以下参照。

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/kettei/chizaikeikaku2014.pdf>

第4回

ヒットの裏側

多くの人を魅了したヒット曲は、どのように世に送り出されたのか。音楽人の苦闘が織り込まれた『ヒットの裏側』をリレー形式でひも解いていく。

福田こうへい「南部蝉しぐれ」

「いいものはいい!」の志が、再発売からのロングヒットへ ～運否天賦も、さまざまな巡り合わせが導いた

キングレコード株式会社 第一クリエイティブ本部 制作部 プロデューサー 古川 健仁（ふるかわ・けんじ）氏



❖ 懐に入る、力量ある歌手との出会い、望郷歌の誕生

福田こうへいは、一言でいえば「お客様の懐に入っていける歌手」です。あるとき、たまたまカラオケ大会でゲストの福田が歌う姿を見ました。それまでざわついた客席が、彼が歌いだした途端にシーンとなり、ステージに吸い込まれる。その歌は、聴く人の心に沁み「悲しい」「嬉しい」といった言葉では表せない、深い感動をもたらす。まったく不思議な情景を目の当たりにして衝撃を受けたものです。レコーディングの時点で「非常に良い歌に仕上がった」とは思っていたのですが、生歌はさらに別格。あそこまでお客様の心に響く歌を歌える歌手は、なかなかいません。民謡歌手ですからもちろん歌は上手です、しかし単に上手いだけでなく、計算なしに自然体で一生懸命歌う。しゃべっても方言丸出しでね、彼のその素朴さ、心の温もりも含めて魅力なのだと思います。

私が福田と仕事をするようになったのは、作詞家の久仁京介さんから「手伝ってくれないか」と頼まれたのがきっかけです。久仁さんは、当時、弊社のストラテジックマーケティング本部に所属していた福田と親しかった。当時の私は福田こうへいという歌手が自社に所属していることすら知らなかったのですが、久仁さんの尽力で、民謡レーベルから福田が演歌を発売する企画が生まれ、私が携わることになったわけです。久仁さんの詞を見た時、福田の故郷・岩手を題材にした、心を打つ非常に良い歌詞だと感じました。そこで、作曲家を誰にしようと思案した結果、岩手出身の四方章人さんが適任だと閃き、「南部蝉しぐれ」という素晴らしい歌が誕生、2010年に最初のリリースに至りました。

❖ 被災地を廻り、歌い続けるなか徐々に浸透

当初は大掛かりなプロモーションはせず、様子を見ながら、戦略を描こうとしていました。しかし本格化する前に東日本大震災が起き、プロモーションがストップします。この期間、盛岡在住の福田は自発的に被災地を数十カ所、計100回以上慰問に訪れ、「南部蝉しぐれ」を歌い続けていきました。彼自身、被災地出身で身近な人も犠牲になっている。それが頭を離れず、苦しむ人々を勇気づけたかったようです。

この歌は、被災地の応援歌の要素があり、まず地元の皆様に愛されていきました。彼が地道に歌い続ける中、ある時期から東北地方だけではなく、首都圏でも中央線沿線の八王子付近、総武線

の千葉方面、静岡といった地域で、カラオケで歌われるケースが目立つようになります。これら地域は、東北地方ご出身の方も数多く、この歌に共感し、心揺さぶられたようです。

❖ 好機を逃さず、演歌部門での再発に奮闘

冒頭にお話した通り、たまたまカラオケ大会で見た、福田の生歌のパワーと観客の反応にインパクトを覚えた私は、同時期に芽吹きつつあった動向を踏まえ演歌部門での再リリースに向け奮闘しました。「いいものはいい!」の志で社内の調整に4カ月ほどかけた末、2012年10月、ジャケットも一新した「南部蝉しぐれ」を発売しました。それまでも民謡系では破格の約15,000枚の実績を出していたものの、当時営業サイドは慎重で、インシャルは3,000枚にとどまりました。ところが年明け、出演したNHK歌謡コンサートが放映されると、その翌日から一気に注文が積み上がり、一時品切れになるほどの盛り上がりを見せました。ライブでの彼のスケール感、訴求力から「歌謡コンサート後に来るぞ」と確信していたので、嬉しかったですね。さまざまな巡り合わせによって導かれたヒットでしょう。

まさに運命的な「これだ!」という歌、そして歌手との出会いになりました。私は40年近くディレクターをやり、普通なら「もういいんじゃない?」という晩年を迎えています。でもこうして素晴らしい歌、歌手に恵まれると、もっと頑張って仕事をしなさいと、神様からハッパをかけられているように感じています。ヒットが生まれ、お客様に楽しんでいただく喜びは何ものにも代え難い。自身の判断・決断力、周りを巻き込む気概、負けず嫌い…。これらディレクターにとって大切な姿勢を持って、若い方々にヒットを生み出す喜びを味わってほしいと思います。（談）

「南部蝉しぐれ」ヒットの経緯

2010年 春	レコーディング
2010年 6月	ストラテジックマーケティング本部で発売
2011年 3月11日	東日本大震災 ～ 数十カ所もの被災地を慰問 被災地を中心とした盛り上がり続き、首都圏近郊の カラオケ教室でも歌われ始める
2012年 10月	リマスタリング・新ジャケットにて第一クリエイティブ 本部で再発売
2013年 1月	NHK 歌謡コンサート初出演
2013年 12月	第55回輝く!日本レコード大賞で新人賞を受賞
2013年 12月	第64回NHK紅白歌合戦に初出場

作品データ

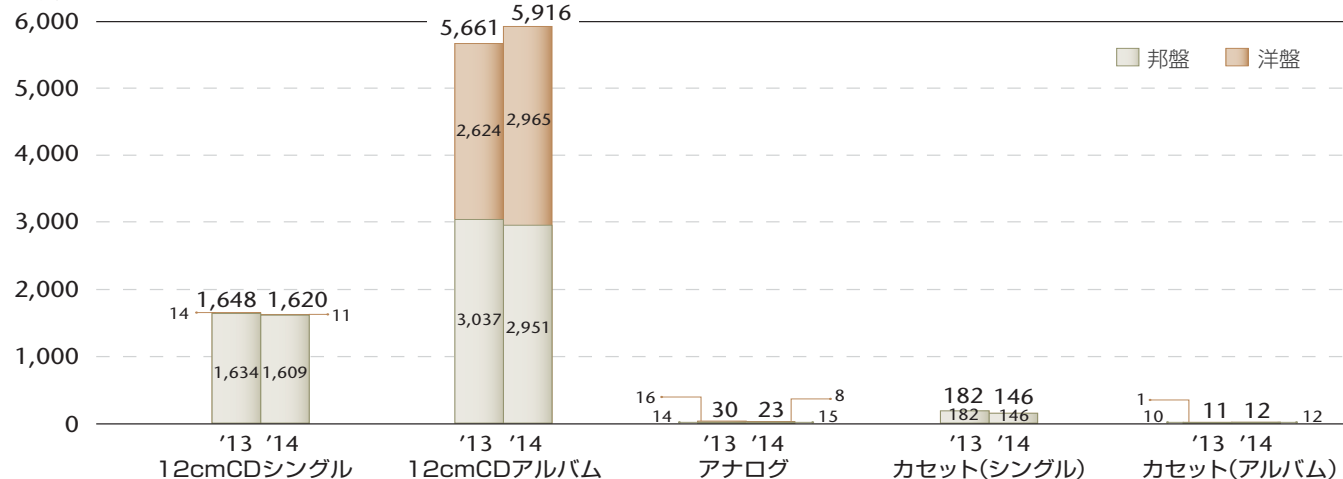
○ 福田こうへい「南部蝉しぐれ」 ○ 2012年発売（第一クリエイティブ本部より） ○ キングレコード株式会社
○ 作詞：久仁京介 ○ 作曲：四方章人 ○ 2013年8月ゴールドディスク認定

2014年上半期新譜タイトル数

2014年（平成26年）上半期（1～6月）販売の新譜タイトル数がまとまった。オーディオは、合計で前年同期比102%の7,717タイトルとなった。また、音楽ビデオについては、合計で前年同期比82%の763タイトルとなった。なお、3年前より集計を開始したブルーレイディスク（音楽）については対前年比118%の235タイトルであった。

● オーディオレコード新譜数

タイトル



● オーディオレコードジャンル別新譜数

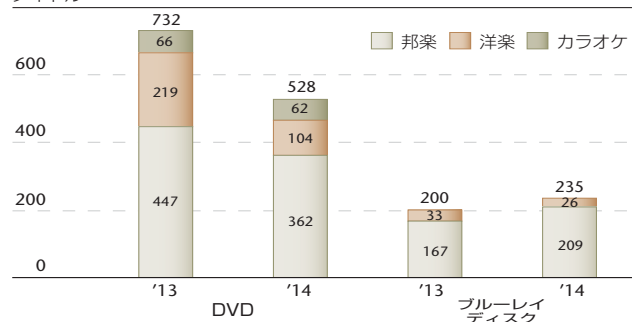
タイトル

ジャンル			8cmCD	12cmCD			アナログ	カセット		合計
				シングル	アルバム	計		シングル	アルバム	
邦盤	歌謡曲	演歌	0	262	166	428	0	126	12	566
		ポップス	0	735	1,048	1,783	7	11	0	1,801
		ニューミュージック	0	398	1,028	1,426	8	0	0	1,434
		小計	0	1,395	2,242	3,637	15	137	12	3,801
	邦楽	軽音楽	0	7	163	170	0	0	0	170
		民謡・純邦楽	0	6	55	61	0	9	0	70
		教育・教材・童謡・童話	0	0	130	130	0	0	0	130
		アニメーション	0	201	195	396	0	0	0	396
		クラシック	0	0	89	89	0	0	0	89
		カラオケ	0	0	1	1	0	0	0	1
		その他	0	0	76	76	0	0	0	76
		邦盤計	0 (-)	1,609 (98%)	2,951 (97%)	4,560 (98%)	15 (107%)	146 (80%)	12 (120%)	4,733 (97%)
洋盤	ポピュラー	ロック・ダンス	0	3	1,057	1,060	2	0	0	1,062
		ジャズ・フュージョン	0	0	663	663	6	0	0	669
		ポピュラーソング	0	7	433	440	0	0	0	440
		映画音楽	0	0	132	132	0	0	0	132
		その他	0	1	31	32	0	0	0	32
		小計	0	11	2,316	2,327	8	0	0	2,335
	クラシック		0	0	645	645	0	0	0	645
	その他		0	0	4	4	0	0	0	4
	洋盤計		0 (-)	11 (79%)	2,965 (113%)	2,976 (113%)	8 (50%)	0 (-)	0 (-)	2,984 (112%)
	合計		0 (-)	1,620 (98%)	5,916 (105%)	7,536 (103%)	23 (77%)	146 (80%)	12 (109%)	7,717 (102%)

() 内は対前年比

● 音楽ビデオ新譜数

タイトル



● 音楽ビデオジャンル別新譜数

タイトル

ジャンル	DVD	ブルーレイディスク	合計
邦楽	362	209	571
洋楽	104	26	130
カラオケ	62	0	62
合計	528 (72%)	235 (118%)	763 (82%)

() 内は対前年比

Monthly Production Report

2014年6月度レコード生産実績

6 月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比 87% の 1,856 万枚・巻、金額で同 77% の 196 億円となった。内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比 88% の 1,484 万枚・巻、金額で同 76% の 161 億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比 82% の 372 万枚・巻、金額で同 82% の 35 億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

			6 月実績						2014 年 1 月～2014 年 6 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
シ	8cmCD	邦	2	0	55%	1	0	55%	10	0	55%	7	0	54%
		洋	0	0	0%	0	0	0%	0	0	1%	0	0	2%
		計	2	0	54%	1	0	53%	10	0	54%	7	0	54%
ン	12cmCD	邦	3,600	24	82%	2,368	15	72%	26,154	30	88%	18,923	20	94%
		洋	295	2	1190%	274	2	1856%	559	1	150%	356	0	123%
		計	3,895	26	88%	2,642	16	80%	26,713	31	89%	19,279	21	94%
グ	小計	邦	3,602	24	82%	2,370	15	72%	26,164	30	88%	18,930	20	94%
		洋	295	2	1184%	274	2	1845%	559	1	150%	356	0	123%
		計	3,897	26	88%	2,643	16	80%	26,723	31	89%	19,286	21	94%
ル	12cmCD アルバム	邦	8,339	56	83%	10,715	66	69%	42,111	49	86%	57,655	62	93%
		洋	2,489	17	114%	2,621	16	116%	16,371	19	115%	15,450	17	118%
		計	10,828	73	89%	13,336	83	75%	58,482	68	93%	73,105	78	97%
CD 合計	CD 合計	邦	11,941	80	83%	13,085	81	70%	68,275	79	87%	76,585	82	93%
		洋	2,784	19	126%	2,895	18	127%	16,930	20	116%	15,806	17	119%
		計	14,726	99	88%	15,980	99	76%	85,205	99	92%	92,391	99	96%
アナログ ディスク	アナログ ディスク	邦	5	0	141%	5	0	126%	69	0	161%	129	0	214%
		洋	15	0	101%	20	0	60%	62	0	94%	80	0	74%
		計	20	0	109%	26	0	67%	130	0	120%	209	0	124%
カセット テープ	カセット テープ	邦	68	0	62%	57	0	65%	564	1	73%	460	0	76%
		洋	0	0	0%	0	0	0%	0	0	44%	0	0	60%
		計	68	0	62%	57	0	64%	564	1	73%	460	0	76%
その他	その他	邦	11	0	55%	13	0	54%	123	0	148%	157	0	135%
		洋	19	0	178%	37	0	176%	110	0	88%	237	0	96%
		計	30	0	99%	51	0	110%	233	0	112%	394	0	109%
合 計	合 計	邦	12,025	81	82%	13,161	82	70%	69,031	80	87%	77,330	83	93%
		洋	2,819	19	126%	2,953	18	126%	17,102	20	116%	16,124	17	118%
		計	14,844	100	88%	16,113	100	76%	86,133	100	92%	93,454	100	96%

● 音楽ビデオ

			6 月実績						2014 年 1 月～2014 年 6 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	DVD	邦	3,221	87	80%	2,561	73	80%	22,792	85	91%	25,178	71	92%
		洋	190	5	73%	170	5	55%	928	3	78%	1,054	3	82%
		計	3,411	92	80%	2,730	78	78%	23,720	88	90%	26,232	74	91%
Blu-ray Disc	Blu-ray Disc	邦	299	8	142%	755	22	117%	3,157	12	150%	8,917	25	128%
		洋	6	0	14%	14	0	10%	80	0	57%	219	1	53%
		計	304	8	122%	769	22	97%	3,237	12	144%	9,136	26	124%
テープ・その他	テープ・その他	邦	0	0	75%	0	0	46%	1	0	60%	3	0	60%
		洋	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%
		計	0	0	75%	0	0	46%	1	0	60%	3	0	60%
合 計	合 計	邦	3,520	95	83%	3,316	95	86%	25,950	96	95%	34,098	96	99%
		洋	195	5	65%	184	5	41%	1,008	4	76%	1,273	4	75%
		計	3,716	100	82%	3,500	100	82%	26,958	100	95%	35,371	100	98%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

			6 月実績						2014 年 1 月～2014 年 6 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ	オーディオ	邦	14,844	80	88%	16,113	82	76%	86,133	76	92%	93,454	73	96%
		洋	2,819	19	126%	2,953	18	126%	17,102	20	116%	16,124	17	118%
音楽ビデオ	音楽ビデオ	邦	3,411	92	80%	2,730	78	78%	23,720	88	90%	26,232	74	91%
		洋	304	8	122%	769	22	97%	3,237	12	144%	9,136	26	124%
合 計	合 計	邦	15,546	84	83%	16,477	84	73%	94,981	84	89%	111,428	86	95%
		洋	3,014	16	119%	3,137	16	113%	18,110	16	112%	17,397	14	113%
合 計	合 計	邦	18,560	100	87%	19,613	100	77%	113,091	100	92%	128,825	100	97%
		洋	2,819	19	126%	2,953	18	126%	17,102	20	116%	16,124	17	118%

● ビデオ（含音楽ビデオ）

			6 月実績						2014 年 1 月～2014 年 6 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	DVD	邦	5,879	82	75%	7,570	59	75%	39,904	80	88%	59,027	67	91%
		洋	1,325	18	51%	5,211	41	76%	10,213	20	93%	28,704	33	86%
合 計	合 計	邦	7,205	100	69%	12,781	100	75%	50,116	100	89%	87,730	100	89%
		洋	1,325	18	51%	5,211	41	76%	10,213	20	93%	28,704	33	86%

● オーディオ/ビデオ合計

			6 月実績						2014 年 1 月～2014 年 6 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ	オーディオ	邦	14,844	67	88%	16,113	56	76%	86,133	63	92%	93,454	52	96%
		洋	2,819	33	69%	2,953	44	75%	17,102	37	89%	16,124	48	89%
ビ デ オ	ビ デ オ	邦	3,411	92	80%	2,730	78	78%	23,720	88	90%	26,232	74	91%
		洋	304	8	122%	769	22	97%	3,237	12	144%	9,136	26	124%
合 計	合 計	邦	18,560	100	87%	19,613	100	77%	113,091	100	92%	128,825	100	97%
		洋	2,819	19	126%	2,953	18	126%	17,102	20	116%	16,124	17	118%

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計

音楽ソフト

邦楽

アルバム

● ダブル・プラチナ

Ballada	安室 奈美恵	2014.06.04	AMI
---------	--------	------------	-----

● プラチナ

ENTERTAINMENT	SEKAI NO OWARI	2012.07.18	TF
---------------	----------------	------------	----

● ゴールド

come Here	KAT-TUN	2014.06.25	JA
already	Not yet	2014.04.23	C
smart	Hey! Say! JUMP	2014.06.18	JA
ラブライブ! μ's Best Album Best Live! collection	μ's	2013.01.09	LTS

シングル

● ゴールド

In Fact	KAT-TUN	2014.06.04	JA
R.Y.U.S.E.I.	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	2014.06.25	AMI
Sweat / Answer	東方神起	2014.06.11	AMI
ONE -for the win-	NEWS	2014.06.11	JE
時空を超え 宇宙を超え / Password is 0	モーニング娘。'14	2014.04.16	EP

ビデオ

● トリプル・プラチナ

アラフェス'13	嵐	2014.05.21	JA
----------	---	------------	----

● ゴールド

三代目 J Soul Brothers LIVE TOUR 2014 [BLUE IMPACT]	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	2014.06.25	AMI
BIGBANG JAPAN DOME TOUR 2013 ~ 2014	BIGBANG	2014.03.19	AMI

洋楽

アルバム

● ミリオン

アナと雪の女王 オリジナル・サウンドトラック	V.A.	2014.03.12	AMI
------------------------	------	------------	-----

● ゴールド

オープン・アームズ ~ グレイテスト・ヒッツ	ジャーニー	2004.05.19	MH
------------------------	-------	------------	----

※日付は発売日

認定基準一覧

音楽ソフト (邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信 (着うた®、シングルトラック、アルバム) 共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上
以降、100万ごとに賞を設定		

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)

※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ **AMI**: エイベックス・マーケティング / **C**: 日本コロムビア / **EP**: アップフロントワークス (ゼティマレーベル) / **JA**: ジェイ・ストーム / **JE**: ジャニーズ・エンタテイメント / **K**: キングレコード / **LTS**: ランティス / **MH**: ソニー・ミュージックダイレクト / **SML**: ソニー・ミュージックレーベルズ / **TF**: トイズファクトリー / **UM**: ユニバーサルミュージック / **WJ**: ワーナーミュージック・ジャパン

有料音楽配信

2014 年 1 月度からの認定区分変更に伴い、当月は 25 作品を認定。

本号では、ミリオン、トリプル・プラチナ、プラチナ認定の 11 作品のみを掲載。その他 14 作品の詳細は当協会 HP (<http://www.riaj.or.jp/data/others/chart/w140718.html>) を参照のこと。

(2014 年 6 月 30 日現在)

「シングルトラック」

邦楽

● ミリオン

レット・イット・ゴー ~ ありのままで ~ (日本語歌)	松 たか子	2014.03.19	AMI
気分上々↑↑	mihimaru GT	2006.05.03	UM

● トリプル・プラチナ

おかえり	絢香	2008.05.14	WJ
100 万回の [I love you]	Rake	2011.03.02	SML

● プラチナ

TSUKI	安室 奈美恵	2014.01.29	AMI
Shangri-La	angela	2008.09.09	K
君がいるから	EXILE	2007.11.07	AMI
甲賀忍法帖	陰陽座	2008.09.12	K
インベーダーインベーダー	きゃりーぱみゅぱみゅ	2013.05.08	WJ
やさしい気持ちで	Superfly	2009.07.22	WJ
Let It Go ~ ありのままで ~ (エンドソング)	May J.	2014.01.05	AMI

※日付は配信開始日

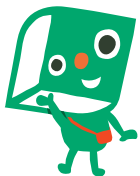
協会からのお知らせ

先月号でもご紹介した東京国際ミュージックマーケット（TIMM）ですが、昨年に引き続き、今年もコンテンツの垣根を越えた国際見本市「Japan Content Showcase」としてTIMM、東京国際映画祭（TIFF）併設マーケットの“TIFFCOM”、アニメーションを中心としたマーケット“東京国際アニメ祭（TIAF）”と10月21日から23日の間、統合開催されます。

「Japan Content Showcase2014」の詳細は随時、以下ページをご確認ください。

<http://jcs2014.com/ja/>（日本語）

<http://jcs2014.com/en/>（英語）



エルマークキャラクター

エルマーくん

THE RECORD No.657 2014年8月号

一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 齊藤 正明
編集人 田口 幸太郎
発行日 2014年8月10日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301（代）FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

フランス議会でいわゆる「反アマゾン法」が可決されたことが話題になっています。アマゾンは法定上限の5%値引きとあわせ、送料無料サービスを実施することでシェアを拡大し、フランスのネット書籍販売のうち実に7割を占めるまでになっています。そうした動きから小規模な「町の本屋さん」を保護するための今回の法案。フランスに負けず書店の数が多いといわれる日本にとっても、非常に興味深いニュースです。（M）